

阿波市全庁評価シート 平成30年度実施事業対象

PLAN	No.	29	1	基本事務事業名	危険ブロック塀等安全対策支援事業	事務事業名	危険ブロック塀等安全対策支援事業	公的関与	9	シート作成日	令和元年7月2日				
	部局名	建設部		課名	宮繕課		主務課長名	森友 邦明		シート作成者名	郡 幸代				
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input checked="" type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託				
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等				
	総合計画	基本構想(政策)		2. 安全・安心・快適な阿波				実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)		(1) 消防・防災の充実				<input type="radio"/> 1 該当		平成 30 年 ~		令和 2 年 <input type="checkbox"/> 期間設定なし			
		主要施策		(4) 総合的な防災・減災体制の確立				<input checked="" type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等					
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		危険なブロック塀等の所有者等											
		目的(どういふ状態にしたいのか)		最終的	危険なブロック塀を撤去する所有者等に対し撤去費等の一部を助成し、災害時の倒壊による被害や避難時の通行の妨げとなることを防止し、市民の安全・安心を確保することを目的とします。										
				今年度	危険なブロック塀の撤去を推進し撤去費等の一部を助成することにより、市民の安全・安心を確保します。										
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)														
	① 要綱、様式の作成														
	② 広報、ホームページ、CATV等での周知														
	③ 相談、申請受付及び審査														
	④ 工事完了確認、補助金支払い														
	⑤ 実績報告														
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成 29 年度	平成 30 年度	令和 1 年度	最終目標						
	危険なブロック塀等撤去支援件数		実績		件	目標		30	60						
						実績		5							
						目標									
						実績									
						目標									
					実績										
DO	予算費目	会 計	一般会計				款	8	土木費	項	1	土木管理費	目	2	建築管理費
			平成 29 年度決算	平成 30 年度決算	令和 1 年度予算		備考								
	直接事業費	国庫支出金		千円	千円	10,000 千円									
		県支出金		千円	200 千円	5,000 千円									
		地方債		千円	千円	千円									
		その他特定財源		千円	千円	千円									
		一般財源		千円	200 千円	5,000 千円									
		計(A)		0 千円	400 千円	20,000 千円									
	人件費(B)	正職員工数・経費	人	0 千円	0.200 人	1,161 千円	0.400 人	2,415 千円							
		臨時・嘱託職種													
臨時・嘱託工数・経費		人	0 千円	人	0 千円	人	0 千円								
全体事業費(A+B)			0 千円	1,561 千円	22,415 千円										

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明		二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	市が撤去費等の一部を助成することにより、避難路の安全を加速することができるため必要である。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい		
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえ	<input checked="" type="radio"/>	いえ	災害時のブロック塀倒壊による被害や避難時の通行の妨げとなることを防止し、市民の安全・安心を確保する。	<input type="radio"/>	いえ	<input checked="" type="radio"/>	いえ		
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	いえ	<input checked="" type="radio"/>	いえ		<input type="radio"/>	いえ	<input checked="" type="radio"/>	いえ		
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	1月から事業を開始し、期間が3か月と短く、期間後半に相談があった方について本年度終了することが困難であったため、件数が達成できなかった。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている						
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input checked="" type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない						
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	概ね達成している		<input type="radio"/>	概ね達成している						
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	十分達成している		<input checked="" type="radio"/>	十分達成している						
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	ブロック塀撤去工事に対する補助のため、件数に関わらず効果が一定に見込める。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当		
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない		<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない		
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		
ACTION	一次評価					二次評価						
	評価点	必要性 4	有効性 4	達成度 2	効率性 4	総合評価 A	必要性 4	有効性 4	達成度 4	効率性 4	総合評価 A	
	今後の方向性	<input checked="" type="radio"/> 拡大・充実	<input type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等	<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止
	当面の課題	平成31年度より、補助額を増額(最大8万円から33.2万円)した。補助事業の周知の際に補助金額の増加についてもあわせて周知していく必要がある。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点					
	改革案と実行計画	市民の安全・安心を確保するため、広報誌やホームページなど積極的に周知を行う。					広報誌やホームページなど周知を行います。					
委員会指摘事項												